

人権啓発センター だより

平成26年5月
No.5

(公財) 高知県人権啓発センター



雑感

この地球上のもの、どれ一つ取り上げてみても同じものはありません。生物や鉱物がどのようにしてできたかはわからなくても、全く同じものができなかったという事実は驚きというほかはありません。

人間が地球上に現れてからこれまでに1,000億人以上が誕生しているのですが、顔が同じ、指紋が同じという人はいなかったのです。また、人間の心の発達もその人なりの世界を彩り、その連続する有り様は十人十色なのです。

人間一人ひとり、それぞれ自分なりの目的を持ってこの世に誕生してきました。人はその人らしさを全うするゆえに尊いのではないのでしょうか。

(事務局長 福田)



人権あれこれ

誰かがではなく、自分が、

最近、街中で空き缶やごみが落ちていたりしたら何思うことなく捨てている自分に気づく。以前は捨てたほうがいいと思っても周りの人の目を気にしてなかなか捨てなかったことを思い出した。

「ひとの目(評価)をあまり気にしなくなる」、こんなことも自分の中の加齢現象なのかもしれないなどと思う。「ひとの目」が「自分の思い」を抑え込んでしまうことは多々ある。

1964年、アメリカでキティ・ジェノバースという女性が男に襲われた。その

悲鳴を多くの近隣住民が聞いていたにもかかわらず誰も助けを呼ぶこともせず、彼女は殺害されてしまった。

多くの人が見聞きしていたからこそ発生する「誰かがしてくれる」「誰も何もしないということは大した事態ではない」「自分だけでは恥をかかかもしれない」という社会的な心理を「傍観者効果」というそうだ。よかれと思うことには誰かを待つのではなく、純朴に行動や表現を起こしたいものだと思う。

(研修講師 竹村)



じんけんライブラリー

一押し本

「盲ろう者として生きて」

著／福島 智

明石書店 (2,800円+税)

筆者は、1962年に神戸市で生まれた。9歳で失明し18歳で聴力を失った。「盲ろう者」となった筆者がコミュニケーションを喪失する過程、その中から指点字の考案と周囲の人の支援によって再生する過程が具体的なエピソードを盛り込みながら丁寧に書かれています。私たちに生きる力を与えてくれる一冊です。 (事務局長 福田)



新しく購入したDVDを紹介します

タイトル	制作	内容
パパ、ママをぶたないで！ (20分)	トロールフィルム	父親から母親への暴力に見かねた子どもの実話に基づき、アニメーションの技術を駆使して6年かけて完成したノルウェー映画。
モップと箒 —大阪発の障害者雇用— (30分)	フルーク映像	エル・チャレンジ (大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合) に関わった知的障害者と支援者の姿を一年半に亘り密着取材した作品。
『部落の心を伝えたい』 シリーズ 第12巻 (30分)	フルーク映像	吉岡綾さん (27歳) は、十代のときに職場で受けた差別体験を、今でも夢に見るといふ。部落について何も知らない自分を見つめ直すことから、綾さんの解放運動は始まった。
だれにでも開かれていますか？ ～公正な採用選考を求めて～ (28分)	東映	企業が門戸を広く開き、人権に対する感覚を高めていくことが非常に重要であるという視点で、公正な採用選考を進めるための作品。
無関心ではいけない！ 障害者の人権 (24分)	映学社	日本に暮らす視覚障害・聴覚障害・車椅子の方々の生活を捉えながら、それぞれの人権・合理的配慮について考えていく。
子育てに希望を！ 児童虐待のない社会のために (19分)	映学社	悩みを抱えたときに、遠慮することなく支援を求めること、これが児童虐待のない社会を作る第一歩となる。



事業報告

ピックアップ

講師派遣事業を実施しました

人権問題に対する正しい知識と理解を高めるため、高知県や市町村、高知県内に事業所を有する企業・団体などが実施する人権啓発研修にセンターから講師を派遣しています。

研修は参加体験型で行っていますが、生活や仕事に活かせる内容で、新しい発見や気づきがあると受講された皆さまから高い評価をいただいています。

昨年度の対象者別の研修回数と受講人数は資料のとおりです。

対象者別	研修回数(回)	受講人数(人)
県職員対象	14	404
市町村職員対象	43	1,540
国・公的団体等職員対象	9	397
企業・民間団体研修	17	470
学校(就学前を含む)研修	33	4,370
一般県民	31	1,004
計	147	8,185

平成26年4月9日(水)には高知県新規採用職員研修会が、4月10日(木)には高知県広域連合(市町村)新規採用職員研修会が行われました。



〈車椅子体験〉



〈アイマスク体験〉



〈研修会の様子〉

(研修啓発課 山本)



Information お知らせ



イベント紹介

平成26年度人権啓発研修ハートフルセミナー

県民の皆さまに人権問題に対する興味や関心を高め、人権尊重の地域社会づくり、職場づくりに活かしていただけるよう、人権啓発にかかわる研修講座を開催しています。

ご希望の方は、事前に下記の問い合わせ先までご連絡ください。多くの方のご参加をお待ちしております。

日 時： 平成26年6月28日（土） 14：00～15：40
会 場： 高知県立人権啓発センター 6Fホール
講 師： 河野 義行 氏
演 題： 「松本サリン事件～疑惑は晴れようとも～」
参加費： 無料（先着180人）

（企画啓発課 谷脇）

平成26年度 私立学校人権教育管理職研修

本年度の管理職研修は、人権教育についての共通認識を深めるとともに、人権尊重の視点に立った学校づくりをテーマにして開催します。

日 時： 平成26年5月30日（金） 10：00～12：00
会 場： 高知県立人権啓発センター 6Fホール
参加対象： 学校長及び事務長
講 師： 野口 克海 氏（前大阪教育大学監事）
演 題： 「人権が尊重される学校づくり」（仮題）

（研修講師 中西）



じんけんライブラリー 利用案内

図書、視聴覚教材の貸し出しを行っていますので
ぜひご利用ください

- 図書
1人5冊以内で、期間は2週間以内です。
- ビデオ・DVD
1人2巻以内で、期間は2週間以内です。直接
来所できない場合は送付もしています。
（送料は利用者のご負担となります）



ホール案内

各種研修会等にご利用ください

- 収容人員
270名（机を使用する場合は180名）
- 設備
放送設備、スクリーン、冷暖房
- その他
使用料、利用時間等についてはHPでご確認ください。

問い合わせ先

〒780-0870 高知市本町4丁目1番37号

公益財団法人 高知県人権啓発センター TEL 088-821-4681 FAX 088-821-4440

E-mail : center@kochi-jinken.or.jp HP : <http://www.kochi-jinken.or.jp>